



## 「AIが社会ツールとなる時代のUXデザイン」

### 講師からのメッセージ

近年、ChatGPTに代表される生成AIの登場により、UX（ユーザー体験）の設計や社会実装のプロセスが劇的に変化しています。

本講演では、生成AIによるコーディング効率・コンテンツ流通量の爆発的増加、国や世代ごとのコンテンツ消費傾向の違い、さらに産業界・研究界で実装までのリードタイムが大幅に短縮している現状を、論文・国際調査のデータをもとに解説します。

今後の「最適なUXデザイン」とは何か、個人最適化・社会実装の未来について展望します。

Web  
開催

令和8年  
1月13日(火) 15:00  
～23日(金) 12:00

**開催形式** Web開催(オンデマンド配信)

**費用** 無料

**申込方法** 以下のURL、または右下のQRコードよりお申込みください。  
<https://aiit.doorkeeper.jp/events/192061>

**募集期間** 令和8年1月13日(火) 13:00まで

| 共催 | 東京都立産業技術大学院大学 / 三鷹ネットワーク大学推進機構

| お問い合わせ | 東京都立産業技術大学院大学 管理部 管理課 社会連携係 (opi@aiit.ac.jp)

※平日のお問い合わせは17:00までとなります。

土日祝祭日にはお問い合わせに対応することができませんので、ご了承ください。



講師 五十嵐 俊治

東京都立産業技術大学院大学  
助教

東京都立産業技術大学院大学助教 (AI UXデザイン研究所 所長)。  
経産省未踏若手人材発掘/育成支援事業PMを務めるほか、スタートアップ企業の取締役、電力会社のアドバイザー、未踏特任研究員等を経て現職。

東京大学大学院 新領域創成科学研究科博士課程を修了。専門はAI-UI/UXデザイン。

